

## 2018年度業績一覧

### 宇都宮みのり

#### ①著書・論文

- ・「2018年『ソーシャルワーク・教育・社会開発合同世界会議』における精神保健福祉関連研究の動向」『生涯発達研究』第11号, 愛知県立大学生涯発達研究所, pp. 95-102, 2019年3月
- ・「社会事業史学会における若手研究者支援のための取り組み」『社会事業史研究』第55号, 社会事業史学会, pp. 65-75, 2019年3月

#### ②口頭発表

- ・「社会事業史学会における若手研究者のための取り組み」日本社会福祉学会 第66回秋季大会(金城学院大学), 2018年9月8日
- ・“A comprehensive approach to preventing suicide in Japan with regard to the consideration of social factors,” The Joint World Conference on Social Work, Education and Social Development, Dublin, Ireland, 2018年7月5日

### 大賀有記

#### ①著書・論文

- ・「生きる過程を支援するソーシャルワークにおいて死を考える意義」『社会福祉研究』第20巻, 愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科, pp. 1-10, 2018年11月
- ・「在宅療養支援におけるケアマネジャーの役割喪失に伴う悲嘆作業過程—がんをもつ独居高齢者の看取りを視野に入れた支援に関する調査から—」(共著)『愛知県立大学教育福祉学部論集』第67号, pp. 11-20, 2019年2月
- ・『実習指導必携 プロソーシャルワーク入門』(共著) 八千代出版, 2018年11月

### 田川佳代子

#### ①著書・論文

- ・「高齢者介護とソーシャル・ガバナンス」『愛知県立大学教育福祉学部論集』第67号, pp. 75-82, 2019年2月

### 湯 海鵬

#### ①著書・論文

- ・「バドミントンのストロークにおける予測に関する研究」『バイオメカニズム学会誌』第43巻2号, pp. 134-139, 2019年5月

#### ②口頭発表

- ・「バドミントンのストロークにおける予測に関する研究」第25回日本バイオメカニクス学会大会(東京), 2018年9月
- ・「上肢と下肢の一侧優勢との関連性に関する研究」第25回日本バイオメカニクス学会大会(東京), 2018年9月

### 中尾友紀

#### ①著書・論文

- ・「国民年金法の立案過程—自由民主党および厚生省における拋出制・無拋出制年金の検討—」『社会保障研究』3(1), 国立社会保障・人口問題研究所, pp. 55-68, 2018年6月

### 中藤 淳

#### ①著書・論文

- ・「若者の精神保健の動向とその対応(1)—労働環境について—」『愛知県立大学教育福祉学部論集』第66号, pp. 75-84, 2018年3月

#### ②口頭発表

- ・「健康調査カードによる大学生の精神保健の分析(10)—これまでの結果から—」日本心理臨床学会第37回大会(大阪大学), 2018年9月

### 野田博也

#### ①著書・論文

- ・「社会的側面を重視するファイナンシャル・ケイパビリティ研究の到達点と課題」『人間発達学研究』10号, pp. 35-45, 2019年3月
- ・「日本におけるファイナンシャル・ケイパビリティの概念」『愛知県立大学教育福祉学部論集』第67号, pp. 31-40, 2019年2月
- ・“Institutional Preconditions for Financial Management among Recipients of Japanese Public Assistance”, *Social Welfare Studies*, Department of Social Welfare School of Education and Welfare, Aichi Prefectural University, Vol. 20, pp. 11-19, 2018年11月

#### ②口頭発表

- ・「ファイナンシャル・ケイパビリティの視点—概念の特徴と実践・調査への示唆—」貧困研究会第31回定例研究会(明治大学), 2018年11月25日

- ・「生活保護受給者にとっての「金融」の経験」貧困研究会第31回定例研究会（明治大学），2018年11月25日
- ・「金融的手法を活用した家計管理に影響する生活保護の設計」日本社会福祉学会 第66回秋季大会（金城学院大学），2018年9月9日

## 橋本 明

### ①著書・論文

- ・「精神医学史がアートになるとき」『臨床精神医学』48(3), pp. 301-307, 2019年3月
- ・「戦前の日本における精神医療史—法制度の変遷をたどる」『響き合う街で』86, pp. 3-12, 2018年11月
- ・「対談「日本の精神科医療における呉秀三先生の業績」（岡田靖雄氏との対談）」『心と社会』49(2), pp. 13-31, 2018年6月

### ②口頭発表

- ・“Yōshin’in (Yang-Shen-Yuan) and Psychiatry during the Japanese Rule in Taiwan” 「殖民醫學再権：本質與定義的思考」 學術研討會（中央研究院歷史語言研究所，台北），2018年12月2日
- ・「戦後沖縄における精神医療と精神病患者監護法」第22回日本精神医学史学会（西南学院大学，福岡市），2018年11月10日
- ・「精神医療の歴史をわかちあう—「私宅監置展」から学ぶこと—」国際ワークショップ 精神医療の「過去」と「現在」を展示する—医学史博物館と美術ギャラリーの社会的役割をめぐって—（慶應義塾大学日吉キャンパス），2018年9月17日
- ・“The History of Modernization of Psychiatry on Japan’s Peripheries: Taiwan and Okinawa”, First Joint Conference of The Asian Society of the History of Medicine (ASHM) and History of Medicine in Southeast Asia (HOMSEA), Perpustakaan Nasional Republik Indonesia, Jakarta, Indonesia, 2018年6月28日
- ・「明治初期の宗教政策と精神病患者収容施設」第119回日本医史学会学術大会（鹿児島県医師会館），2018年6月3日

## 松宮 朝

### ①著書・論文

- ・「地域コミュニティと排除をめぐる調査方法論」『人間発達学研究』9号, pp. 103-110, 2018年2月
- ・「大学連携におけるボランティア活動推進をめぐる課題」（共著：石井晴雄・川原千香子・小島祥美・中根

多恵・笹山実希）『共生の文化研究』12, pp. 26-47, 2018年3月

- ・「地域社会への貢献をめざした大学間連携の実践」（共著：小島祥美・石井晴雄・川原千香子・笹山実希）『愛知淑徳大学アクティブラーニング』11, pp. 33-46, 2018年6月
  - ・「健康長寿社会における農の活動の意義」『グリーン・エージ』45(2), pp. 18-21, 2018年10月
  - ・「貧困調査のクリティーク(3)」(共著：宮内洋・新藤慶・石岡丈昇・打越正行)『北海道大学大学院教育学研究院紀要』131, pp. 33-54, 2018年5月
  - ・「外国籍住民と公営住宅(上)」『社会福祉研究』第20巻, 愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科, pp. 21-28, 2018年11月
  - ・「都市社会学のモダンパラダイム再考—シンポジウムへのリプライ—」(共著：丸山真)『日本都市社会学会年報』36, pp. 57-62, 2018年7月
  - ・「市民農園の展開可能性—農園利用者の利用状況・ニーズ調査から—」『都市農地とまちづくり』73, pp. 32-35, 2018年11月
  - ・「リーマンショック後の南米系住民の動向と第二世代をめぐる状況」是川夕編著『移民・ディアスポラ研究』明石書店, pp. 180-198, 2019年6月
  - ・「人口が5倍に増えた愛知県長久手市」『プレジデントオンライン』<https://president.jp/articles/-/27809>, 2019年3月
  - ・「大学生主体の地域活動の展開(上)」(共著：永井杏・江口愛可吏・横井里帆・大崎あゆみ)『共生の文化研究』13, pp. 48-59, 2019年3月
- ### ②口頭発表
- ・「地域社会への貢献をめざした大学間連携の実践」（共同：小島祥美・石井晴雄・川原千香子・笹山実希）東海社会学会大会市民活動報告（名古屋学院大学），2018年7月6日
  - ・「「地域共生社会」推進施策と地域再編」日本都市社会学会大会自由報告（名古屋学院大学），2018年9月2日

## 山本かほり

### ①著書・論文

- ・「平壤での青春—愛知朝鮮高級学校〈祖国訪問〉同行調査記 そのいち—」『愛知県立大学教育福祉学部論集』第67号, pp. 41-50, 2019年2月

### ②口頭発表

- ・“School Trip to ‘Homeland’: What Choson School Students

in Japan Saw and Felt in the DPRK”, EIC International Forum “Prospects for Peace on the Korean Peninsular” (韓国延世大学校 原州キャンパス), 2019年5月18日

- ・「朝鮮半島の分断と在日朝鮮人」平和学会企画委員企画パネル (龍谷大学伏見キャンパス), 2018年10月28日
- ・「中部地区の朝鮮学校の現状と課題」“재일동포 조선 학교의 민족교육” (ソウル大学校アジア研究所), 2018年10月30日

#### 渡邊かおり

##### ①著書・論文

- ・「朝日訴訟を支えた人々」『愛知県立大学教育福祉学部論集』第67号, pp. 51-61, 2019年2月

##### ②口頭発表

- ・「社会事業研究所所員の検挙の経緯とその背景に関する考察—秋田県旭村における農村調査との関係—」社会事業史学会第46回大会 (東洋大学), 2018年5月12日